

ホビー・模型市場の成長動向と構造変化 (数値データ解説レポート)

近年、模型・プラモデルを中心とするホビー市場は、従来の「一部の熱心なコアファン（主に中高年男性）」向け市場から、一般層・若年層・女性・ファミリー層を巻き込んだ一大ライフスタイル市場へと急拡大しています。

公的調査、メーカー開示情報、主要流通・EC企業の販売動向から見る具体的なデータと成長要因を解説します。

1. 市場規模の推移：玩具・ホビー市場が 1.1 兆円超へ拡大 (6 年連続過去最高)

日本の玩具・ホビー市場は少子化傾向にあるにもかかわらず、過去最高水準の成長を記録し続けています。

- **国内玩具市場規模が 6 年連続で過去最高を更新（1 兆 1,664 億円）**

一般社団法人日本玩具協会の調査によると、国内玩具市場規模（希望小売価格ベース）は 2023 年度に 1 兆 193 億円と史上初めて 1 兆円の大台を突破。続く 2024 年度には前年比 7.9%増となる 1 兆 992 億円に到達し、最新の **2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）**には前年度比 106.3%となる **1 兆 1,664 億円**を記録しました。これにより、市場は **6 年連続で過去最高を更新**し続けています。

- **大人向け「キダルト（Kidult）／ハイターゲット層」が牽引**

子どもの人口が減少する中で市場が拡大している最大の要因は、プラモデル、ハイターゲット向けフィギュア、コレクショントイなどの大人向け需要の急伸です。15 歳以上の層が自らの趣味として購買する比率が年々上昇しています。

2. カテゴリー最大手・ガンプラの記録的需要

模型市場の最大の牽引役である「ガンプラ（機動戦士ガンダムのプラモデル）」は、国内のみならずグローバル規模で生産が追いつかないほどの需要過多が続いています。

- **累計出荷数が 8 億個を突破**

株式会社 BANDAI SPIRITS の開示データによると、ガンダムシリーズのプラモデル総累計出荷数は **8 億 1,072 万個以上**（2025 年 3 月期末時点）に達しています。

- **新工場増設と供給体制の拡大**

国内外での需要急増を受け、バンダイは静岡の生産拠点（バンダイホビーセンター）新工場の建設・稼働を進めるなど、供給体制を過去最大級に引き上げています。それでも新作・再販品が即座に完売するなど、旺盛な需要が継続しています。

3. 流通チャネルと EC 市場の急成長（流通各社の実績データ）

かつてプラモデルの購入場所は町の模型店や一部の量販店が中心でしたが、日常的に利用する EC モールや大型専門チェーンが本格参入し、初心者への購買動線を劇的に広げました。

- **駿河屋：新品プラモ年間 EC 売上高が前年比約 34%増・主力「HG シリーズ」はコロナ前比約 3 倍**

中古・新品ホビー大手の駿河屋（株式会社エーツー）では、新品プラモデルの年間 EC 売上高（2025 年 8 月～2026 年 7 月）が**前年比約 34%増**を記録。特に売れ筋であるガンプラの「HG（ハイグレード）」シリーズは、組み立てやすさと飾りやすいサイズ感から人気を集め、**同シリーズの EC 売上高がコロナ前比で約 3 倍**に急拡大しています。購買層としては **18～34 歳のコア層・若年層**による需要拡大が顕著です。

- **楽天ブックス：ガンプラ売上が前年比約 2 倍**

オンライン書店として幅広い一般ユーザーを抱える「楽天ブックス」が 2024 年にホビー・ガンプラ市場へ本格参入したところ、2024 年から 2025 年にかけての販売実績は**前年比約 2 倍**に急成長。「はじめてのプラモデル特集」など初心者向け導線を設けたことで、普段ホビー店を利用しない一般層の開拓に成功しています。

4. 工具・周辺市場への波及効果：初心者のステップアップ需要

模型キット自体の流通拡大に伴い、「より手軽に綺麗に作りたい」というライト層の工具需要

が喚起され、工具メーカーにも異例のロングセラーが生まれています。

- **アルゴファイルジャパン「マジ・スク」：発売2年で12万本出荷**

プロモデラー向けに開発されたジルコニア製スクレーパー「マジ・スク」は、刃研ぎ・替え刃交換が不要な「非・消耗品」でありながら、発売から2年（2024年5月一般発売～2026年）で累計出荷数12万本を突破。公式Xのフォロワー数も約1.3万人に達しました。

- **購入動機の変化**

従来のデザインナイフと異なり「触っても指が切れにくい（刃角60度）」安全性や「1本でバリ取り・合わせ目消しができるマルチ性」がSNSで拡散され、プラモデル初心者がニッパーの次に買い揃えるステップアップ工具として定着しています。

- **ホームセンター（DIY売場）への販路拡大**

模型専門店のみならず、大手ホームセンターの工作・DIY売り場にも取扱いが広がっており、一般生活者の日常的な買い物動線上で工具が購入される環境が確立されています。

5. まとめ：なぜ一般層へ定着したのか？

1. **キットの進化（塗装不要・スナップフィット）**

接着剤不要・精密な多色成形により、説明書通りに組むだけで劇中イメージ通りの完成度に到達できるため、挫折のリスクが激減しました。

2. **日本の住環境に即したサイズ感（1/144スケール・全高約15cm）**

HGシリーズを中心とする1/144スケールは、1,000～2,000円台という手頃な価格帯と、机や本棚に収まるサイズ感から、若年層のインテリアとしても受け入れられています。

3. **情報のオープン化とマインドフルネス価値**

YouTubeやXで「楽に綺麗に仕上げるTips」が共有され、独学の敷居が消失。画面から離れて手作業に没入し、短時間で形になる「手軽な成功体験」が現代人のウェルビーイングやリフレッシュ手段として再評価されています。

■ 出典・参考資料一覧

1. **一般社団法人日本玩具協会**

- 「2023年度国内玩具市場規模（2024年発表）」
- 「2024年度国内玩具市場規模（2025年発表）」

- 「2025 年度 国内玩具市場規模（2026 年発表）」

2. 株式会社バンダイ / 株式会社 BANDAI SPIRITS

- 公式 IR・企業情報「強みと戦略」「3 分自己紹介」（ガンダムシリーズ プラモデル総累計出荷数：8 億 1,072 万個以上 / 2025 年 3 月期末時点）
- 静岡・バンダイホビーセンター生産設備情報

3. 日本ネット経済新聞（2026 年 8 月 27 日号 特集 16 面および関連 Web 記事）

- 「ファン広がり、市場の拡大続く：プラモデル EC 市場」
- 「駿河屋：新品プラモ売上 3 割増 コロナ以降で若年層の需要拡大」（年間 EC 売上高：前年比約 34%増、HG シリーズ EC 売上高：コロナ前比約 3 倍、購買層：18～34 歳のコア層）
- 「楽天ブックス：ガンプラ売上が倍増 24 年本格参入から急成長」
- 「アルゴファイルジャパン：ホビー工具が 12 万本出荷 マニア向け開発も新規層が支持」
- インタビュー：「【手軽に得られる成功体験が現代人に刺さる】プラモ系 YouTuber・ぷらぼっち研究所氏」
- インタビュー：「【1 個組むだけで、成功体験が得られる】モデラー・香坂きの氏」